

様式第1号

会 議 録

会 議 の 名 称	所沢市子ども・子育て会議（令和7年度第3回）
開 催 日 時	令和8年2月2日（月） 午後2時00分から午後3時45分まで
開 催 場 所	市役所6階604会議室
出席者の氏名	（会議録別表1）のとおり
欠席者の氏名	（会議録別表1）のとおり
議 題	<p>議事</p> <p>（1）「所沢市こども計画」の見直し</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「教育・保育」の量の見込みと確保の内容</li> <li>・「時間外保育事業」の量の見込みと確保の内容</li> </ul> <p>（2）乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）の開始について</p> <p>（3）保育提供体制の確保のための国・県の財政支援について</p> <p>（4）その他（「子育て支援のための連携協定」に基づく子育て支援自販機について）</p>
会 議 資 料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料1：所沢市こども計画 第4章（1）「教育・保育」量の見込みと確保の内容</li> <li>・資料2：所沢市こども計画 第4章（2）地域子ども・子育て支援事業 ⑥時間外保育事業</li> <li>・資料3：乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）</li> <li>・資料4：「保育提供体制の確保のための財政支援（国・県）」を希望する事業一覧</li> <li>・追加資料1：子育て支援自販機のご紹介</li> </ul>
担 当 部 課 名	<p>こども未来部 市来部長、吉田次長、松井参事</p> <p>こども政策課 中村課長、溝井副主幹、高橋主査、糟谷主査、高谷主任、市川主事</p> <p>こども支援課 田井課長</p> <p>こども福祉課 藤澤課長</p> <p>青少年課 仲課長</p> <p>保育幼稚園課 東課長、高橋主幹、柳澤主査</p> <p>こども家庭センター 美甘主幹</p> <p>（事務局）こども未来部こども政策課 電話 04-2998-9415</p>

会議録

(会議録別表1)

所沢市子ども・子育て会議委員会名簿

	氏名	出欠席状況	選出母体等
1	城崎 理恵	出席	市民公募
2	石川 美穂	出席	市民公募
3	中村 まどか	出席	市民公募
4	藤原 秀太	欠席	市民公募
5	野本 理恵	欠席	所沢商工会議所
6	渡辺 良雄	出席	所沢地区労働組合協議会
7	渡辺 由美子	出席	所沢市私立幼稚園協会
8	川口 貴史	出席	埼玉県保育協議会
9	後藤 泰秀	出席	地域型保育事業運営団体
10	小松 君恵	出席	地域子育て支援拠点事業運営団体
11	赤池 慎一	出席	所沢市青少年育成推進員協議会
12	喜多濃 定人	出席	児童館運営事業者
13	秋山 展子	出席	学校法人 秋草学園 秋草学園短期大学
14	仲田 智宏	出席	所沢市立小中学校校長会
15	大野 明美	出席	所沢市民生委員・児童委員連合会
16	小沢 貞泰	出席	子ども・子育て支援関係者
17	竹内 和代	欠席	子ども・子育て支援関係者
18	田口 眞弓	出席	子ども・子育て支援関係者
19	杉田 まどか	出席	所沢市PTA連合会



事務局	<p>(こども政策課)</p> <p>企業主導型保育事業の地域枠の人数は、申し出があれば随時変更するものになる。申し出がないため、同じ人数としている。</p>
委員	<p>市内に企業主導型保育事業所は、何か所あるか。</p>
事務局	<p>(こども政策課)</p> <p>企業主導型で地域枠を設定しているところは6施設ある。</p>
	<p>《議事 2 乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）の 開始について》</p> <p>～事務局より資料 3 に基づき説明～</p>
委員	<p>受入時の慣らし保育について、園側の負担があると思うが対応はどうしているのか。</p>
事務局	<p>(保育幼稚園課)</p> <p>利用を申込み、面談予約した後、こどもと一緒に面談を行う。面談では発育状況やアレルギーの確認等を行い、丁寧にこどもとの関わりを持って保育していくという流れになる。</p>
委員	<p>施設が受け入れ可能と判断した場合に受け入れるのか。</p>
事務局	<p>(保育幼稚園課)</p> <p>基本的に断らない。</p>
委員	<p>月 10 時間では、ずっと慣らし保育のような状態になる。国の施策なので難しいと思うが、所沢市では 20 時間の設定にすることは可能か。</p>
事務局	<p>(保育幼稚園課)</p> <p>月 10 時間の枠組みで考えている。</p>
委員	<p>アレルギーの有無で利用できる施設の選択肢が狭まる。アレルギーの対応状況について、一目でわかるように整理してほしい。</p>
事務局	<p>(保育幼稚園課)</p>

<p>委員</p>	<p>望ましいことと思うが、こどもによってアレルギーの品目や度合も様々で、一概にアナウンスするのは難しい。</p> <p>親子同時通園が可能だが、全国的になかなか利用されていない。面談の時間は給付費に含まれていないが、1時間程度かかり事務負担は大きいので、解消してもらえるとありがたい。</p> <p>また、預かるこどもの個別計画を立てなければいけないとされているが、職員の事務負担を軽減するためにも簡素化したものを早めに提示していただきたい。</p>
<p>事務局</p>	<p>(保育幼稚園課)</p> <p>面談時間に関する給付費については、国も検討段階にある。給付費に含まれる動きがあれば共有させてもらう。個別計画についても、日々情報が錯そうしているが、情報があれば適宜お伝えする。</p>
<p>委員</p>	<p>一時預かりを実施した際に予約のタイミングやキャンセルに困っていた。こども誰でも通園制度の予約システムはどうなっているか。</p>
<p>事務局</p>	<p>(保育幼稚園課)</p> <p>システムはまだテスト段階にあるが、一時預かりよりも柔軟な対応が認められている。施設側で実施の曜日や日ごとの人数などを設定できる。常に開けておく必要はない。国のものを参考にした公立園版キャンセルポリシーをどこかのタイミングでお示しする。参考にして作成いただきたい。</p>
<p>委員</p>	<p>一時預かり事業は現在どうなっているのか。</p>
<p>事務局</p>	<p>(保育幼稚園課)</p> <p>現在も実施している。一時預かりは急にこどもを預けなければいけなくなった人や、保育園に入れなかった人が利用できる。</p> <p>こども誰でも通園制度のターゲットは、保育の必要性がある人だけでなく、家庭で育児をしている方も利用できる制度である。</p>
<p>委員</p>	<p>月に10時間で足りるのかは疑問である。</p>
<p>委員</p>	<p>待機児童は減っているが保留児童はおり、潜在的なニーズがある。希望する園の枠が埋まっていたら利用ができない。マッチングに関してはどう考えているのか。</p>

事務局	<p>(保育幼稚園課)</p> <p>この制度は保留児童も利用できるが、待機児童対策の制度ではない。一時預かりや幼稚園の預かり保育などを使っていただければと思う。</p>
委員	<p>待機児童が解消していないのに、この制度をやるのかという声もある。そういう声を聞いてほしい。</p>
委員	<p>誰でも通園制度という言葉が先行しイメージがついてしまっているため、考え方についてすり合わせをしておきたい。</p> <p>0歳から3歳未満が利用できるがあるとあるが、産後うつやつわりなどで病院に行きたいという場合は一時預かりを利用するなど、緊急度合いによって判断するという整理でよいか。</p>
事務局	<p>(保育幼稚園課)</p> <p>優先順位はない。一時預かりを利用していても併用して10時間の利用ができる。保護者支援の側面も強い。</p>
委員	<p>認可外保育施設が実施している一時預かりは、理由を問わないためこの制度と似ている。</p>
事務局	<p>(保育幼稚園課)</p> <p>リフレッシュなどの使い方もできる。</p>
委員	<p>資料に、「満3歳以降の教育・保育施設の利用について、円滑に移行できるように支援していきます。」とあるが、どういうことか。</p>
事務局	<p>(保育幼稚園課)</p> <p>3歳以降は幼稚園が利用できる。そこまでの空白の期間を埋めるということである。</p>
委員	<p>アレルギーがあると利用できる園が半分に減り、アレルギーの品目によってはさらに少なくなる。日によってリフレッシュ枠が空いていないこともあった。改善されると良いと思う。</p>
委員	<p>施設側が柔軟に対応できる制度ということでよいか。1人につき1施設の利用なのか。</p>

<p>事務局</p>	<p>(保育幼稚園課)</p> <p>同じお子さんが2園利用したい場合は、その2つの園で面談してもらえれば利用できる。</p>
<p>委員</p>	<p>受け入れる側の施設は保育士不足、人手不足の時代に環境を整えられる保証はあるのか。</p>
<p>事務局</p>	<p>(保育幼稚園課)</p> <p>保育士確保策については、本市の単独事業で、毎月の給与に28,000円上乘せし給与改善を図っているほか、奨学金返済の補助、民間園がアパート等を借り上げた場合の家賃補助を行っており、実際に有資格者の採用も進んでいる。この制度は全園で実施が義務付けされているものではなく、各園にできる範囲で協力してもらいたい。</p> <p>本市の取組によって1園でも多く協力してもらえたい。</p>
<p>委員</p>	<p>保護者のための制度と思われているが、そうではない。当園で2時間無料での預かりをやっているが、保護者の認識によって受け取り方が全く違う。保護者以外の人と関わってよかったという意見もあれば、2時間では何もできなかったという家庭もある。前者であってほしいと思う。こどもが色々な環境に慣れ、その中で保護者がリフレッシュできたということであってほしい。一時預かりは1日8時間、月2日利用できる。10時間利用しなければいけない制度ではないので、皆さんにもご理解いただきたい。</p>
<p>副会長</p>	<p>ホームページを見ると、こどものための制度そのもので、社会との接点をつくる制度だと思う。こどもを預かるリスクは大きい。保護者と一緒に来て、しばらくしたらこどもだけで過ごせる時間がつくれる。親と一緒にだと他のこどもは親が恋しくなる。せっかくの制度なので、こどものための制度だということをアピールしてほしい。</p> <p>《議事3 保育提供体制の確保のための国・県の財政支援について》 ～事務局より資料4に基づき説明～</p>
<p>委員</p>	<p>待機児童対策として定員の125%で対応するとあったが、どうなったか。</p>

<p>事務局</p>	<p>(保育幼稚園課)</p> <p>定員弾力化の考え方については、定員に対し120%を超えない範囲で定員を増やせる国の制度である。各施設に1人でも多く受け入れてもらうため、定員の割振り変更や、弾力化の運用をお願いしているところである。2年続けて120%を超えると給付費が減算になってしまうため、該当しない範囲でお願いしている。</p>
<p>委員</p>	<p>家庭に子どもを迎えに行く送り迎えの制度を所沢市でできないか。また、ボーダーの子は健診を受けて、その状態が早くわかれば、子育てコンシェルジュなどが面談して、早めの対応、必要な支援につなげていくことはできないか。</p>
<p>事務局</p>	<p>(こども支援課)</p> <p>送迎に特化した事業ではないが、ファミリー・サポート・センターの事業で送迎することはできる。子育てコンシェルジュは、現状でも入園相談以外に発育に関する相談を受けている。</p> <p>(こども家庭センター)</p> <p>1歳6か月児と3歳児に集団健診を行っており、発育発達に不安のある子どもは相談や支援につなげている。国においても5歳児健診実施の方針が示されており、本市でも検討を進めている。</p>
<p>委員</p>	<p>駅前の園は、開発もあり人気がある。保育ステーションを作り空きのある園への送迎をしたらどうかと、過去に市議会でも答弁があったが、市として検討していかないのか。</p>
<p>事務局</p>	<p>(こども政策課)</p> <p>他市で実施していることは認識しているが、子どもにとって長距離の移動は負担が大きいことや、園に保護者が直接行かないため、引き渡しの際に保育士との十分な情報のやり取りが必要になるなど、課題が多い。</p>
<p>委員</p>	<p>子育てコンシェルジュの相談件数以外に、ひろばでもたくさん相談を受けている。日常的に何気なく受けている相談が虐待の0次予防につながっていると思う。</p>
<p>委員</p>	<p>資料4に「子ども・子育て会議で承認を得るなどして」とあるが、</p>

事務局	<p>子ども・子育て会議は承認・決定する場だったか。</p> <p>(こども政策課)</p> <p>本議案については、国通知で「子ども・子育て会議で承認を得るなどして」とあったため、ご意見をいただいたものである。</p>
委員	<p>保育士宿舎借り上げ補助事業の対象者を新卒・単身に限らず、使える事業にした方がいいと思うが、いかがか。</p>
事務局	<p>(保育幼稚園課)</p> <p>国の補助制度を活用した事業のため、対象者は記載のとおりとなっている。</p> <p>≪議事4 その他(「子育て支援のための連携協定」に基づく子育て支援自販機について)について≫</p> <p>～事務局より追加資料1に基づき説明～</p>
委員	<p>このような自販機をずっと望んでいた。公園で遊んでいて困ったことがあり、Tシャツや靴下なども一緒にあるといい。色々な人にアンケートを取り、自販機を設置してほしい場所を聞くのも良いと思う。</p>
委員	<p>社会福祉協議会にも設置できたらいいが、予定はあるか。</p>
事務局	<p>(こども政策課)</p> <p>現時点では予定はないが、連携の可能性も含めて今後検討していきたい。</p>
委員	<p>民間保育園などでもいろいろと取り組んでいるが、寄付先が社会福祉協議会なのはなぜか。</p>
事務局	<p>(こども政策課)</p> <p>社会福祉協議会のこども未来基金に寄付するもので、社会福祉協議会はこの基金を活用して、こども食堂や居場所づくりの団体に支援をしているためである。</p>
委員	<p>自販機を自分の企業に設置したいとなったら、置くことができるのか。紙おむつは使用後に持ち帰らず捨ててしまう親もいるが、マナー</p>

事務局	<p>や衛生面についてはどう考えるか。</p> <p>(こども政策課) 自販機設置については、設置先の企業等と協議を進め決定すると聞いている。使用後の紙おむつのマナーについては、回答は難しい。</p>
委員	<p>公費は入っているか。</p>
事務局	<p>(こども政策課) 公費は入っていない。</p>
<p>■会長あいさつ ■こども未来部長あいさつ</p> <p>～ 閉 会 ～</p>	